

## 愛の世紀 (2001)

ELOGE DE L'AMOUROHN

メディア 映画

ジャンル ドラマ ロマン스

製作国 フランス/スイス

色彩 B&amp;W/C

時間 98分

初公開日 2002/04/13

公開情報 プレノンアッシュ

## 【解説】

巨匠ジャン＝リュック・ゴダール監督が愛の本質について描くドラマ。2001年のカンヌ国際映画祭コンペティション部門に出品され話題を振りまいた。現在と二年前の回想シーンからなる二部構成で、現在を描く前半はシャープな陰影が際だつモノクロフィルム、過去を描いた後半は鮮やかなカラー映像が印象的なデジタルビデオで撮影されている。

現在のパリ。若き芸術家エドガーは、愛における四つの瞬間――出会い、セックス、別れ、そして和解――を、若者、大人、老人の三組のカップルを通じて描くという企画を構想していた。やがて自分のイメージする主演女優にぴったりの女性が頭に浮かぶエドガー。“彼女”とは二年前に会っていた。しかし、現在の“彼女”はエドガーの度重なる出演依頼にも決して応じようとはしない……（第一部）。二年前のブルターニュ。第二次大戦中のレジスタンスの研究のためある歴史家のもとを訪れたエドガー。そこで彼は、ハリウッドからやって来たエージェントと元レジスタンスだった老夫婦の回想録の映画化権を巡る交渉をしていた孫娘、そう“彼女”を初めて目にしたのだった……（第二部）。

## 【クレジット】

監督	ジャン＝リュック・ゴダール	Jean-Luc Godard	
製作	アラン・サルド	Alain Sarde	
	ルート・ヴァルトブルゲール	Ruth Waldburger	
脚本	ジャン＝リュック・ゴダール	Jean-Luc Godard	
撮影	クリストフ・ポロック	Christophe Pollock	
	ジュリアン・イルシュ	Julien Hirsch	
出演	ブリュノ・ピュジュリュ	Bruno Putzulu	エドガー
	セシル・カンブ	Cecile Camp	彼女
	ジャン・ダヴィー	Jean Davy	祖父
	フランソワーズ・ヴェルニー	Francoise Verny	祖母
	クロード・ベニエール	Claude Baigneres	ローゼンタール氏
	レモ・フォルラーニ	Remo Forlani	フォルラーニ氏
	ジャン・ラクチュール	Jean Lacouture	歴史家
	ジャン＝アンリ・ロジェ	Jean-Henri Roger	市の職員
	フィリップ・ロワレット	Philippe Loyrette	助手